



知って得する、ちょっと差がつく トリビア・コーナー

トリビア研究家 末崎 孝幸

末崎 孝幸氏

1945 年生まれ。1968 年一橋大学商学部卒業、同年日興証券入社。調査部門、資産運用部門などを経て、日興アセットマネジメント執行役員(調査本部長)を務める。2004 年に退職。Facebook 上での氏のトリビア投稿は好評を博している。



レディーファースト

貴婦人を優先する英語圏のマナーに「レディーファースト」があるが、その起源は騎士階級の人たちの道德規範だった「騎士道」である。

騎士階級は貴族身分の中から起こり、中世に独立した階級となり世襲化したもの。長男はともかく、次男、三男は父の家督を継げる可能性は小さいので、何とか戦功を挙げて主君に仕え、独立の機会を狙う者も多かった。裕福な未亡人がいれば近づいて後釜に座ることもあった。また、若い騎士が主君の妻に恋愛感情をいだくこともあり、主君もそれを家臣の引き止めのために利用しようとした。こうした実利的な動機からではあるが、貴婦人に対して奉仕するという騎士道の理念が「レディーファースト」精神をもたらしたといえよう。

ただ、個人的には『男がレディーファーストを考えついたのは、きっと階段を上がる時ね』(ジェーン・フォンダ)の言葉の方が的を射ているような気がする。

秀才と才媛

中国では、隋から清代まで行われた科挙という資格試験があった。唐代には主要科目の一つに秀才科があり、秀才はその受験資格の持ち主や試験合格者をさす言葉だった。



長期投資仲間通信「インベストライフ」

日本で「秀才」という言葉が初めて登場したのは奈良時代のこと。最高学府ともいえる大学寮の主要科目の一つは文章道だった。その文章道の首席と次席を「秀才」と呼んでいた。その当時、大学寮に入ることができたのは男性だけ。そこから意味が広がり、頭のいい男性のことを「秀才」というようになったのである。

女性の場合は、どんなに頭が良くても「秀才」とはいわない。その代わりに、女性には「才媛」（または才女）という相応しい言葉がある。

カンボジア紙幣に描かれた日の丸

カンボジアの500リエル紙幣の裏面には「日の丸」が描かれている。自国の紙幣に他国の国旗を印刷するとは…どんな事情があるのだろうか。

よく見ると裏面には2つの橋が描かれている。メコン川に架かる「きずな橋」（紙幣の中央、2001年完成）と「つばさ橋」（紙幣の左側、2015年完成）で、いずれも日本のODAによって建設されたものである。この橋の完成によってカンボジア東北部とプノンペンの交通事情が飛躍的に向上しただけでなく、タイ、ベトナムとの大動脈が生まれ、カンボジアの経済発展に大きく貢献しているのである。なお、「つばさ橋」はカンボジアの切手にもなっている。





夏目漱石(ペンネームの由来)

夏目漱石(本名:夏目金之助)は、東大予備門で漱石に人間的・文学的に大きな影響を与えた正岡子規と出会う。そして子規が手がけた漢詩や俳句などを漱石がその批評を巻末に書いたことから、本格的な友情が始まる。このときに初めて「漱石」という号を使った。

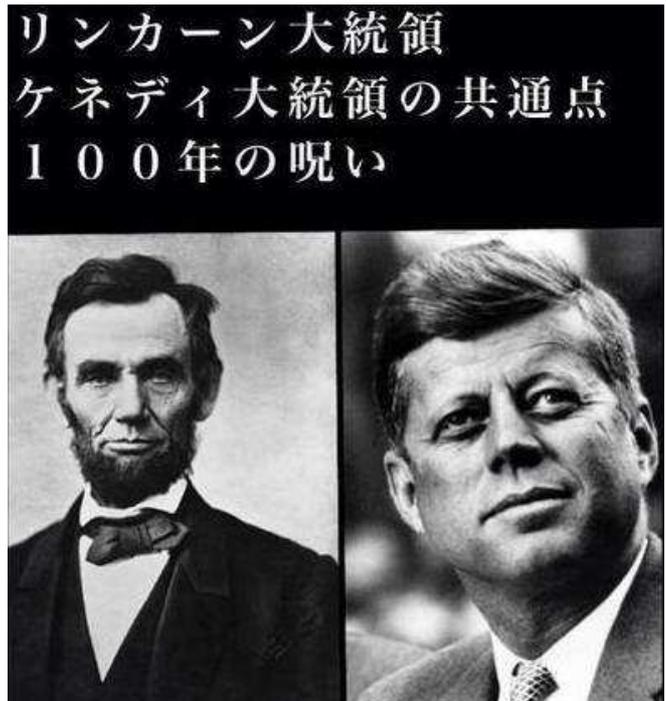
「漱石」の名は、唐代の『晋書』にある故事「漱石枕流」(石に漱[くちすす]ぎ流れに枕す)から取ったもので、負け惜しみの強いこと、頑固者の意。正岡子規は数多くのペンネームを持っていたので、その中の一つである「漱石」という号を譲り受けて使うようになったのである。

なお、漱石、子規ともに慶應3年(1867年)の同年生まれである。

リンカーンとケネディ(100年後の共通点)

- (1)議会入りはリンカーンが1846年、ケネディは1946年
 - (2)大統領就任はリンカーンが1860年、ケネディは1960年
 - (3)リンカーンの後任はアンドリュー・ジョンソン、ケネディの後任はリンドン・ジョンソン(2人のジョンソンの年齢は100歳違い)
 - (4)ブース(リンカーン暗殺者)は1839年生まれ、オズワルド(ケネディ暗殺者)は1939年生まれ
 - (5)ブースが逃げたルートは、劇場(逃亡)→倉庫(逮捕)。オズワルドは、倉庫(逃亡)→劇場(逮捕)。暗殺された場所はリンカーンがフォード劇場、ケネディはフォード社の車
 - (6)家庭の悲劇・・・ともに4人の子供がいたが、大統領在任中に息子をなくしている。また、40歳以上生存した子供は1人しかいない。両大統領夫人ともフランス語を話すことができたが、2人とも結婚40年後に死亡している・・・等々
- なお、リンカーン大統領の秘書はケネディ、ケネディ大統領の秘書はリンカーン。

しかし、リンカーンはプロテスタント教徒、ケネディはカトリック教徒(歴代大統領でカトリックはケネディだけ)、大統領としての就任期間など相違点の方が圧倒的に多いわけで、上記は単なる偶然の一致とする説が一般的である。とはいえ2人とも人気の高い大統領だけに興味深い・・・





偉人を先祖にもつ有名人

- ・加山雄三・・・岩倉具視の玄孫。母親は小桜葉子(本名、岩倉具子、美容体操の草分け的存在)、小桜葉子の妹の息子が喜多嶋修で、その長女が喜多嶋舞。
- ・吉川晃司・・・先祖は戦国武将・吉川元春(毛利元就の次男)
- ・丹波哲郎・・・祖父は梅毒の特効薬「タンバルサン」を開発した薬学者、丹波敬三
- ・緒方貞子・・・曾祖父が犬養毅
- ・安藤和津・・・祖父が犬養毅
- ・麻生太郎・・・母親が大久保利通の曾孫(麻生太郎は吉田茂の孫でもある)
- ・半井小絵・・・先祖は和氣清麻呂の分家
- ・織田信成・・・先祖は織田信長